



ことしば



12月号

【学校教育目標】 「挑戦し、未来を拓く『琴芝っ子』の育成」

～日頃の学びが生きるとき～



校長 藤本 満士



早いもので1年の締めくくり、師走を迎えます。大人にとっては、せわしない時期ですが、子供にとっては、冬休みやお正月を迎える楽しい季節になります。ところが、昨年に引き続き今年も例年通りとはいきません。新型コロナウイルス感染症のため、友達や親戚の方々と楽しく過ごす機会が減ると思われます。そこで、親子のコミュニケーションが深まるよう、一緒に体験できることを計画してみたいと思います。

さて、11月に入って新型コロナウイルス感染症レベル1になりました。延期になっていた5年生の宿泊学習や修学旅行も無事行うことができました。修学旅行の夜、ホテルの土産物売り場の前に私は待機していました。家にいる家族や日頃お世話になっている人にお土産を渡したいと、子供たちは目を輝かせてぞくぞく集まります。そんな中、レジでは長蛇の列になってきました。その姿を見ていると一般のお客さんが話しかけて来ました。「子供たちが、自分たちが多くのお客さんの迷惑になってはいけないと、私たちに先に譲ってくれました。心配りが、すてきですね。」とほめていただきました。身の回りの人だけでなく、旅先で出会った見知らぬ大人へもきちんと考えて行動できているのだなと私もうれしくなりました。

次の日、萩の街の散策です。武家屋敷を子供たちの後について回っているときに、先に見学を終えた集団が出てきました。その後に入っていくと同じように見学に来た年配の方が声をかけてきました。「どちらの学校ですか。子供たちがどの子も元気にあいさつをしてくれました。また、見学するときに丁寧に声をかけてくれてうれしかったです。」と言われました。



日頃学校では、「にこにこあいさつ」や「ふわふわ言葉」（チャレンジ目標）等を子供たちに意識するように言っています。その指導の先に、実際に社会に出て自分たちだけでいる時に使いこなすことが一番の目標でした。修学旅行でのこのエピソードから、学校での学びが子供たちに確実に実っているなと実感しました。

学校や家庭での粘り強い子供への言葉かけや行動は、いざという時の子供の強みになります。これから迎える年末年始では、その機会はいっそう多くなることでしょう。子供は様々な機会や体験を通して伸びるのです。ぜひ、その機会を見つけて子供たち自身の対応をしっかり見守り、励まし、ほめてあげてほしいと思います。

2学期を振り返って

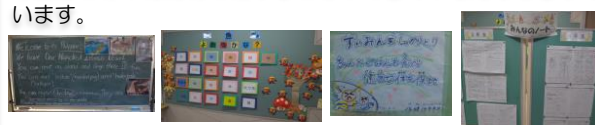
2学期当初は、デルタ株感染予防対策からプールができなかったり、諸行事が延期になったり、ボランティアの方にも学校に来ていただくことが出来なかったりと大変残念でした。しかし、10月後半に入って新型コロナが減少傾向になり、レベル1になりました。子供たちは、校外学習で電車に乗ったり、地域を探検したりすることができるようになりました。また、育ててきた作物の収穫を行ったり、学校にきた子牛に触ったりとさまざまな体験を行うことができました。特に5年生は、徳地青少年自然の家で宿泊学習を行うことができ、自然の中でTAPやオリエンテーリングをしたり、仲間と協力して活動を行ったり貴重な時間になったようです。とかくゲームやインターネット等でバーチャルな体験が簡単にできる時代ではありますが、今の子供たちにとって具体的な経験を通して失敗したり、振り返って実感したりすることは何にもまして大切な学びです。今後とも新型コロナウイルス感染症に気を付けながら、積極的に学校での教育活動に体験的学びを取り入れていきたいと思っています。



校長室の窓から



一日に1度か2度必ず学校を回って子供たちの様子、教室の様子、働いている先生の様子を見て回ります。子供たちが一生懸命に学んでいる姿はいつも心躍る気分です。そんな中、壁やボードに貼られた掲示物がいつも興味を引きます。中には、学習の過程を示したり、掲示や子供たちの活動の様子を写真で見せたりしています。委員会では、必要な場所に分かりやすく呼びかけをするポスターもあります。保健室や給食の先生は、いつもクイズのように体験を通して学べる工夫した掲示を作ってくださっています。子供たちはいつも指示されて行動していると、受動的な人間になって考えることが苦手になっていきます。しかし、生活をしていく中で興味を持ったり、確かな情報を見たりし、自分自身で能動的に情報に関わっていくことは、考えることが得意な子供につながります。学校には、さまざまな掲示物があり、そんな中で子供たちはいつでもどこでも自分にあった情報に親しむことができ、幸せだなと感じています。



12月の行事予定

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事の急な変更などがあるかもしれません。ご理解とご協力をお願いいたします。

日	曜	学 校 行 事 等	日	曜	学 校 行 事 等
1	水	委員会活動 避難訓練（2校時）	16	木	5時間授業 推進リーダー3年 ALT5・6年 高専出前授業6年
2	木	持久走大会（予備日） ALT5・6年	17	金	5時間授業
3	金		18	土	週休日
4	土	週休日	19	日	週休日
5	日	週休日	20	月	5時間授業
6	月		21	火	5時間授業
7	火	口座振替、ALT2-2・3・4年	22	水	個人懇談①（4時間授業）
8	水	職員会議⑨（5時間授業） 夢たまごあいさつ運動 おはなしの会6年（2・3校時）	23	木	個人懇談②（4時間授業）、給食終了
9	木	ALT5・6年 低学年ブロック研修（1-2） 推進リーダー4年 歯みがき指導4年	24	金	終業式、大掃除
10	金	学校運営協議会14:20~16:30	25	土	週休日
11	土	週休日	26	日	週休日
12	日	週休日	27	月	冬季休業
13	月		28	火	
14	火	ALT3・4年 いじめ問題対策会議 SC来校（午前）	29	水	
15	水	学年部会（5時間授業） おはなしの会5年（2・3校時）	30	木	
			31	金	

<1月の主な行事予定>



11日(火) 始業式 4時間授業 給食開始
12日(水) 委員会活動
13日(水) 薬物乱用ダメゼッタイ教室(6年)
ALT(5,6年) 推進リーダー
18日(火) ALT(3,4年)

19日(水) クラブ活動 お話の会(4年)
20日(木) ALT(5,6年) 推進リーダー
25日(火) ALT(3,4年)
26日(水) 代表委員会 お話の会(3年)
27日(木) ALT(5,6年) 推進リーダー
28日(金) 調理員さんへのプレゼント(給食週間)



11月10日(水)、17日(水)の放課後に、琴芝地区放課後子ども教室が行われました。今回は宇部市障害福祉課の方が講師として来られ、手話を教えていただきました。あいさつや自分の名前の手話での表現の仕方について教えてもらいながら、熱心に取り組みました。耳の不自由な方がどんな場面で困っていらっしゃるかなど、子どもたちも考えながら活動することができました。



<冬季休業中（冬休み）の閉庁について>

12月28日(火)、1月4日(火)の両日は、市内すべての小中学校が閉庁となります。

また、12月28日から1月4日までの期間は、学校施設開放も中止となりますので、防犯対策として体育館横、北側、西側それぞれの門を施錠いたします。御理解と御協力をお願いいたします。